



「いつも ともに」の おくぎ

マタイ
28章 20節

また、わたしがあなたがたに命じておいたすべてのことを守るように、
彼らを教えなさい。見よ。わたしは、世の終わりまで、いつも、あなた
がたとともにいます。

イエス様が十字架につけられて死なれ三日目に復活された後、昇天される直前に
与えられた約束があります。「また、わたしがあなたがたに命じておいたすべての
ことを守るように、彼らを教えなさい。見よ。わたしは、世の終わりまで、いつも、
あなたがたとともにいます。」というみことばでした。ここは、最後の約束として
与えられるほどに、とても重要なメッセージを含んでいるのです。ですから、
私たちはこのみことばをしっかりと握らなければなりません。ここで最も重要な
単語は「ともに」です。それも「いつも、ともに」と言われました。

私たちが神様のみことばを正しく握るとき、みことばのとおり働かれる神様が
ともにおられます。神様のみことばを契約として握って出て行く人には、すべての
のろいに打ち勝ったキリストがともにいてくださいます。それだけではなく、私が
祈る瞬間、私の中におられる聖霊がすべての所に臨み、力をもって働かれま
す。この事実を知らないでいると、礼拝をささげて祈ることはストレスになるでし
ょう。しかし、この事実を信じて祈るとき、私たちは驚くべき権威と力を受ける
ようになります。今日「いつも、ともに」の奥義を味わうように祈りましょう。イ
エス様の約束の成 就は私を通して始まるでしょう。

きょうのみことば

きょうのいのり

神様、ありがとうございます。イエス様の最後のみことばのように、いつも、ど
こでも「いつも、ともに」の奥義を味わうように導いてください。生きておら
れるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



聖書には「いつも、ともに」を意味する単語があります。
聖書を開いて探して（ ）を埋めて、その意味を
味わいましょう。



「見よ、処女がみごもっている。
そして男の子を産む。その名は
（ ）と呼ばれる。」

（訳すと、神は私たちと（ ）おられる、
という意味である。）

マタイ1：23のみことば



きょうのでんどう

あ、ひと
会う人

じゅんび
準備する資料

ふるい わくを こわそう

Ⅱコリント
5章17節

だれでもキリストのうちにあらはなら、その人は新しく造られた者です。
ふるいものは過ぎ去って、見よ、すべてが新しくなりました。

問題や事件の中で、自分も知らないうちに生まれてきた考えがあります。また、いろいろなマスメディアに接する中で、湧いてきた感情や形成された価値観があります。学校で学びながら、いろいろな活動を経験しながら、生じたこともあるでしょう。こういうものが集まって私をつくっています。これを「枠」と言います。このように、世の中によって作られた枠は、結局、サタンが与えたことについて行くようにさせます。

ですから、初代教会の人々は、ユダヤ人ががんこに主張していた「過去の枠」を壊しました。ただ神殿中心で過ごしていたユダヤ人は、祭司や安息日だけをがんこに主張しました。しかし、初代教会の人々は、神殿ではなく、すべての現場が宣教地だと信じました。初代教会のすべての重職者は、伝道と宣教の主役になって、毎日毎日神様の働きを体験しました。彼らは、サマリヤの人々を相手にしなかったユダヤ人とは異なり、かえって福音で生かしました。神様は、初代教会の人々にされたように、私たちのすべての過去と持っているものによって、世界を生かされます。これを邪魔するすべての過去の枠を壊す一日にしましょう。

きょうのみことば

きょうのいのり

神様、ありがとうございます。私も知らないうちに作られた壊すべき古い枠を壊して、世界を生かす答えが与えられますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



色をぬろう

ふるい わくを こわ かくにん
古い枠を壊してくださる神様が備えてくださった新しい枠を確認しましょう。

♡マークのますに色をぬると、神様が備えてくださった新しい枠のをあらわすことが完了します。



でてくることは : new creation (新しい創造という意味)

きょうのでんどう

あひと
会う人じゅんび
準備する資料

15

すいようび

あたらしい わくを ととのえよう

使徒
9章 15節しかし、主はこう言われた。「行きなさい。あの人はわたしの名を、異邦人、
主たち、イスラエルの子孫の前に運ぶ、わたしの選の器です。」

多くのレムナントにとって最大の願いは、自分の祈ったとおりになることです。しかし神様はいつも、私の考えよりもっと大きな計画を準備してくださっています。ですから私たちは、自分の考えたとおりになることよりもさらに重要なことがあると分かなければなりません。それは、神様から与えられる答えを入れるための新しい枠を整えることです。そのためには、神様から与えられる霊的な力を持たなければなりません。ヨセフが主の霊に満たされたように、また、モーセがホレブ山でまことの力を見たのと同じようにです。

これは、ただ契約の中にいるときにだけ来ることです。それゆえ、私たちはひとりでする祈りの時間がとても重要です。ひとりでみことばを握って祈ることができるなら、驚くべき答えを受けるようになります。これが私たちが整えなければならない新しい枠です。新しい枠を整えているなら、だれも与えてくれない答えが与えられます。また、だれも行くことのできない現場に行けます。それだけではなく、だれも解決できない地獄のような現場を生かすことができます。

今日、福音のなかで私の新しい枠を整える一日を送りましょう。ある日、重要な時刻表に、神様が備えてくださった場所で、イエス・キリストの御名を伝えるようになるでしょう。

きょうのみことば

きょうのいのり

神様、ありがとうございます。福音の中で、新しい枠を整えて、神様が与えてくださる別の力を回復するように導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

みことばを
適用しよう

私たちは古い枠を壊して、新しい枠を整える機会を与えられました。
古い枠と新しい枠を考えてみて、神様から与えられる別の力を
求める祈りをしましょう。

私が捨てるべき習慣



私が整えるべき習慣



きょうのでんどう

あ、ひと
会う人じゅんび
準備する資料

れいてき じょうたいを かえよう

渡り終わると、エリヤはエリシャに言った。「私はあなたのために何をしようか。私があなたのところから取り去られる前に、求めなさい。」すると、エリシャは、「では、あなたの霊の、二つの分け前が私のものになりますように」と言った。

神の子どもは、神様が導いておられるのでなにも心配しなくても良いのです。では問題が起きるときは、どうしたらよいのでしょうか。私たちの霊的状态を変える祝福の機会にすれば良いのです。このように、私たちにとっても重要なことは、霊的状态です。この霊的状态は、福音の深いところにいることを言います。神の子どもは、ヨセフのように奴隷になっても、監獄に入ってもだいじょうぶです。そのことを通して神様がなされることを発見するので、むしろ感謝するようになります。同時に、問題が起きるたびに、驚くべき答えの機会として見るようになります。

エリヤの弟子エリシャも同じでした。他の弟子と霊的状态が違いました。それゆえ、肉的な満足と幸せを求めないで、霊的状态を変える霊的力を求めながら、最後までエリヤについて行きました。私たちも霊的状态を変えましょう。目に見えない権威と力で、問題を祝福の機会と見るようになるでしょう。

このみことば

このいのり

神様、ありがとうございます。問題を最高の霊的状态にする機会になるように、心と思いを守ってください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



読書旅行

5月号ではどんな本を読みますか



みあしのあと

—主イエスならどうなさるか？
(原書: In His Step)

著者: チャールズ・シエルドン「川越敏司／堀崎子訳」
出版: 新教出版社 (2008/08)

私たちは悩むことがあります。問題と言うにはあまりにも小さく見えるのに、ひとりであれこれ思い悩んで、考えと悩みの中に深くはまってしまいます。そのような私たちの悩みだけではなく、なにか選択しなければならぬ状況や、すぐに解決したいことが起こったとき、どうしたら良いのでしょうか。

そのような人に必要な、信仰を選択した人の話が書かれている本を紹介합니다。「みあしのあと—主イエスならどうなさるか？」です。

信仰を選択した人は、すべての重要な選択の岐路で、決断することが違いました。自分の思うとおりにするのではなく、みことばと祈りに従いました。

5月は「みあしのあと—主イエスならどうなさるか？」を読みながら、私は選択するとき、どんなことを重要に考えて行動しているのかを自分自身に質問して黙想しましょう。私の選択が、イエス様の選択と似たものになるでしょう。

このでんどう

あひと
会う人じゅんび
準備する資料

17

わたしの CVDIP

きんようび

エペソ 4章 24節

真理に基づく義と聖をもって神にかたどり造り出された、新しい人を身に着るべきことでした。

私たちは、私たちの契約 (Covenant) ビジョン (Vision) 夢 (Dream) イメージ (Image) 実践 (Practice) を神様の願いである世界福音化のために見つけるようになります。そのうちでも最も重要なのは、自分だけの契約です。神様はその契約からビジョンを与えられ、夢を見るようにしてください。いまはそれらを発見していく途中なので、神様のみことばと祈りによって導かれれば良いのです。そのような人が持った夢は、正確に成就します。そうすれば、小さな実践によっても大きな作品をつくることができます。

いま私たちは、少し深い祈りの時間を持たなければなりません。一日に5分だけでも良いのです。そうすれば、私に起きたすべてのことは過程であると知ることができます。残りは、神様が正確な時刻表に成就されるでしょう。問題と事件があるなら、祝福の土台になるでしょう。この約束を握って、今日から私だけのCVDIPを探しましょう。

ようのみことば



ようのいのり

神様、ありがとうございます。深い祈りの時間に、神様から与えられる私だけのCVDIPを見つけることのできる力を与えてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



ワーク

私だけのCVDIPを見つける深い祈りの時間に、CVDIPが書いてある伝道トラクトを作って、友だちに渡しましょう。



1 いすのかたちを作ります。次のページの絵の実線にそってはさみで切り抜き、2つの絵を表裏ではりあわせます。内側にカッターで切り抜く部分があるのでその部分を切り抜きます。点線にそってあります



2 番号のついた手紙も実線で切ってひとつずつ番号順にならべてのりづけして、ロールの手紙にします



3 いすのかたちに、のりつけします。その中に、ロールにした手紙を入れて十字架がカッターで切った穴から出るようにします。十字架の部分を引っ張れば、イエス様を私の主人としてお迎えするいすの伝道トラクトのできあがり！



きょうのでんどう

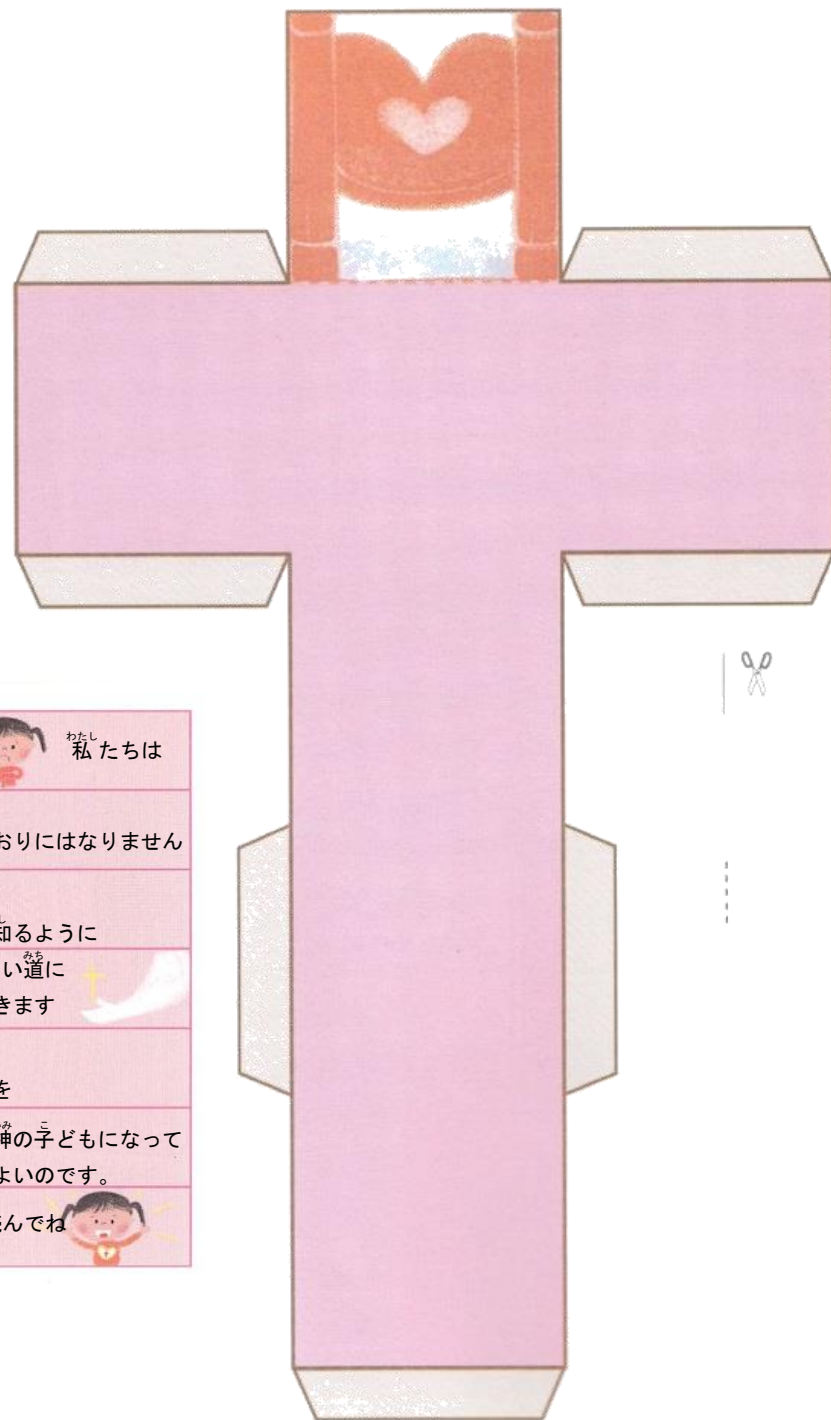
あ ひと
会う人

じゅんび
準備する資料



右と左の図を切り抜いて
表裏にはって使ってください

いすの でんどう 伝道トラクト



+	私の思いどおりにしたいのに、思うようにならない	私たちは
1	自分が主人だと考えて生きています	しかし私の思うとおりにはなりません
2	私たちのほんとうのご主人は別におられます。	その方に会えば、心配、悩み問題の答えを知ることができます。
3	また私が考えて計画することより、もっとよい道に進むことができます	
4	その方を知りたいですか？それがイエス・キリストです！	イエス・キリストに出会えば、過去、今、未来の問題を
5	解決することができ、イエスキリストが主人になれば、私は神の子どもになって	もう、心配や悩みをしなくてもよいのです。
6	神の子どもになりたいなら、いまから声を出して裏の祈りを読んでね	

18

わくを こわした アブラハム

とようび

創世記
12章 1節

主はアブラムに仰せられた。「あなたは、あなたの生まれ故郷、あなたの父の家を出て、わたしが示す地へ行きなさい。」

アブラハムは神様のみことばを約束として握って、故郷とお父さんの家を出ました。その当時は、故郷を離れることは命の危険を意味しました。しかし、アブラハムは神様の約束だけ握って、自分が持っていたすべての杵を壊して出ていきました。彼が住んでいたカルデヤは、偶像崇拝の激しいところでした。神様は、アブラハムを通してなさろうとされていることがあったので、彼を偶像崇拝の土地に置いておかず、呼び出されたのでした。

私たちもアブラハムのように、自分の杵を壊さなければなりません。神様は、杵を壊した神の子どもの人生の責任を必ずとってくださいます。どんな問題や事件が起きても、心配しなくて良いのです。私のいる所が最も低いところでも、神様が与えられた契約を握って挑戦すれば良いのです。心の中心をご覧になる神様が、霊的サミットとして立ててくださいませ。持っている力がないならば、なおさら祝福です。神様が与えてくださる聖霊の満たしの力をいっぱい受けられるからです。この事実を信じて、神様の約束を握れないように邪魔するすべての杵が壊れるように祈りましょう。

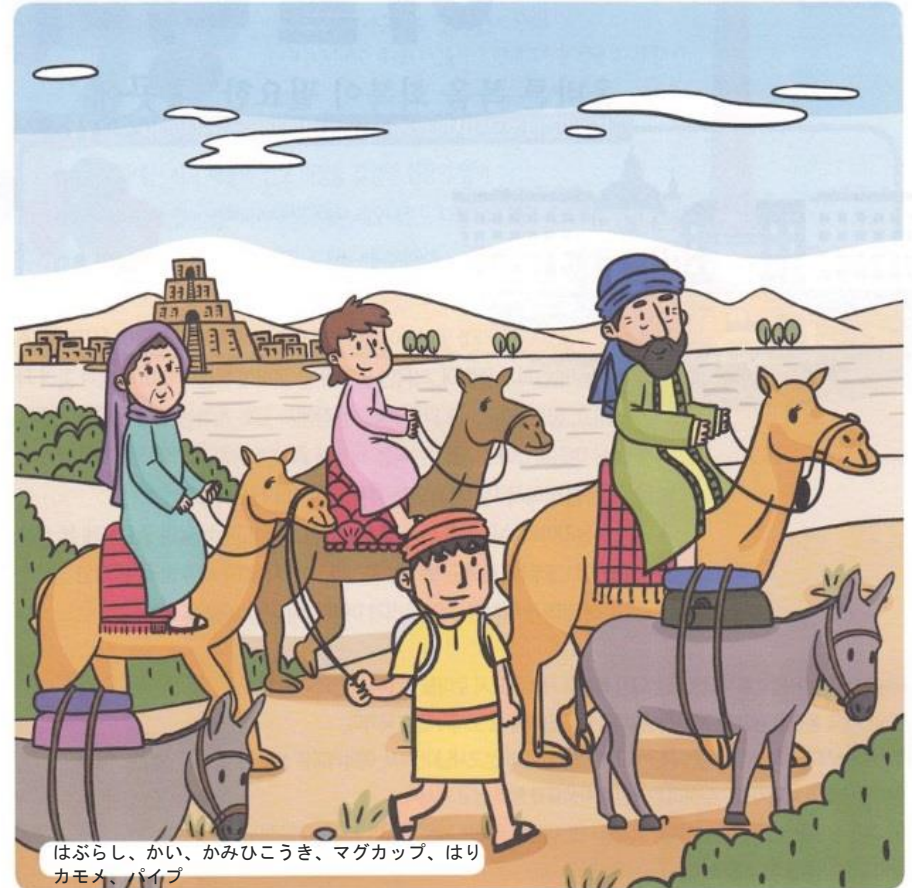
おようのみことば

おようのいのり

神様、ありがとうございます。どんな環境や事件の中でも、神様が与えてくださる約束を握って行きます。アブラハムのように、私の杵を壊すことができますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

絵を
みつけよう

カルデヤのウルから自分の杵を壊して神様が示される地に向かったアブラハムの家族がいます。その旅程を見ながら、隠れている絵を見つけましょう。全部で7つあります。



はぶらし、かい、かみひこうき、マグカップ、はりカモメ、パイプ

おようのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
準備する資料